

常州への旅 ⑧

真田紀子

常州博物館は、参観料は無料でした。当日、龍の企画展をしていて、飾り物や絵画など色々な龍が飾ってありました。(写真1)

博物館なので江蘇省の生き物たちの展示・紹介もあります。江蘇省の東側は黄海に面していて、南西には太湖があり、常州市はその太湖に面しています。ですから海の生き物も多く紹介されています。残念ながらパンダはいません。

また考古学的な遺物の紹介もあります。

15 時を過ぎてきたので、そろそろ移動することにします。劉老師にタクシーを呼んでもらい、艺龙安云酒店までいったん戻り、荷物を引き取りそのまま次のホテル・金坛国际大酒店に向かいます。これがまた遠いのです。同じ常州市なのに、約 1 時間ほど車に乗っていました。

江蘇省の面積は約 10 万平方キロメートルで、日本の面積 37 万と比べると大きさがわかりますかね。愛知県の 11 倍だそうです。

人口は、約 8500 万人です。

常州市の面積は 4372km で、富山県の面積とほぼ同じです。人口は 474 万人だそうです。

このホテルで明日、劉老師の結婚式が行われることになっています。到着して玄関で劉老師に再会し、部屋に荷物を置くとすぐに劉老師の部屋に行きました。私たちの隣の部屋で、中を赤色に飾り付けている真最中でした。

その飾りつけをしているのが劉老師の友人たちでした。

本当なら、新婦の実家で新郎が迎えに来るのを待つのだそうですが、劉老師の実家がかなり遠いので、(江蘇省宿遷市と常州市の距離は約340km もあり、高速道路での移動に3時間30分ほどかかるようです。)ホテルで新郎が迎えに来るのを待つということになるそうです。

夕方になってから、皆で(女性 6 人)食事にでかけました。食材を自分で選んで、料理を注文する仕組みです。スープとしゃぶしゃぶのような食べ方で美味しかったです。(写真2)

ホテルに帰ってから、忘れないように彼女の部屋のドアにかけられている、祝福のプレートを撮影しました。(写真3)



写真1



写真3



写真2

1044
2025/4/15

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyouthao.iinaa.net>
 メールアドレス
rizhongyouthaoxiehuiokayama@yahoo.co.jp



はじけ！桜大宴会

3月26日(水)いつもの太極拳講習会の時間帯の18時半からメンバーでもある吹きガラス作家、有松さんの『ガラススタジオ透明館』で、お花見をしました。

事前に有松さんの助けを借りて自作の吹きガラスを作らせてもらいました。各自が思い思いに作ったガラスと料理 1品、デザート、お酒、飲み物等を持ち寄って乾杯！太極拳＋吹きガラス仲間＋その知りが集いました。お腹がほどよかったところで自己紹介。

各自が作ったグラスをみんなで鑑賞し、それぞれ名前も付けました。ほろ酔いかげんで、かくし芸も飛びだします。ウクレレ、歌、パフォーマンス、笑いの渦が生まれました。普段ではできないお話もじっくりでき、お互いの個性を再確認、さらに絆を深めました。太極拳と吹きガラスと音楽とかくし芸、心躍る毎日を元気に過ごしたいですね！

桜はまだ咲いていませんでしたが、みんなが桜になった1日でした。楽しかった～！

太極拳本部指導員 岡田 民



太極拳教室

4月2日(水)いつものようにふれあいセンターのリハーサル室で太極拳教室があった。今年度初だ。いつもの 2 人に、普段は米子に行ってる 1 人と、冬期は仕事が忙しくてお休みしていた1人が加わって4人でやった。リハーサル室はあまり広くないから、ちょうどいい人数といえる。

さて、いつものように、練功 18 法、簡化 24 式、八段錦のメニューをこなした。久しぶりに運動した 1 人からは、体がなまっていたから気持ちよかったと感想をもらった。

太極拳のあとは、みんなでふれあいセンターの庭で花見をした。

桜はほぼ満開。みんなは巻きずしを、私はパンを食べた。

「花より団子だねえ～」なんてお話ししながら食べてると、どこからともなくハーモニカの音が聞こえてきた。なんと桜の下でハーモニカを演奏してる女性がいたのだ。しかもめっちゃくちゃ上手い！

こんな感じで今年度の太極拳教室は、幸先のいいスタートをきった。春だし運動はじめたいな、と思っている人は、まだ始まったばかりなので、ぜひ太極拳教室に参加されたい。

太極拳教室(水曜日)
11時～12時 岡山ふれあいセンター
一回500円(都度払い)
動きやすい服装と室内運動靴が必要です。

小川涼子

次回の新聞放送作業は
4月27日(木)午前10時半から
民主会館で行います。
前回お手伝いくださった方です。

青木
犬飼
貝吹
河井
真田

